

POINT  
01

# 主体性を大切にした授業づくり

## 授業づくりの視点

人との関わりの中で、課題を発見し、  
仲間を認め合える子の育成

～対話的な学びを通して互いの考えの良さを理解し、  
自分の考えを深めたり広げたりする子～

目指す子どもの姿に向かって  
研究をしています。

👉 今年度は算数の授業を通して、教員の授業力up!を目指します。

## 行事運営

実行委員 をたてて、  
子どもたちの想いを大切にした  
行事を運営します

## 大スタでの探求学習

大門小でこれまでも大切にしてきた  
「大スタ」は、自由課題として  
ご家庭や子ども自身が必要に  
応じて取り組みます。

## 1人1台のタブレット

「個別最適な学び」

知りたい！調べたい！を実現

## \*デジタルドリルの導入

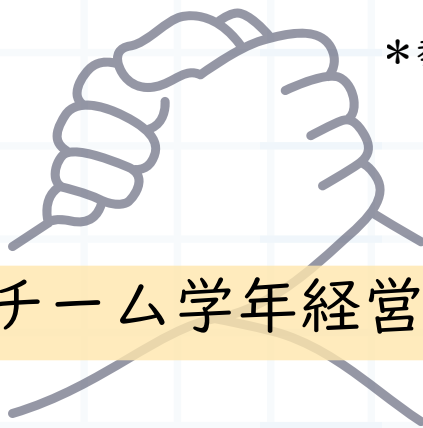
一人ひとりのつまずきを分析し  
オーダーメイドの学習が可能  
前の学年にさかのぼって、  
学ぶこともできます◎

POINT  
02

# 確かな学力を育む授業づくり

## 教科担任制

学級担任だけでなく  
学年に関わる複数の教員が  
チームとなって  
子どもたちを見ています。



\* 教員1人ひとりの強みを活かせる

\* 色々な大人と関わる機会

\* より多くの目で  
子ども達の良さを見つける

## ● チーム学年経営

## 朝学習

\* 1時間目が始まる前の15分間を朝学習の時間に設定

\* 基礎学力定着のための時間として活用

\* 毎週水曜日には『読書タイム』を設定

家庭学習のめやす

【学年×10分】

## 個別の学習支援

\* 「子ども学習室」での支援

\* 支援員の教室内での支援

## 教職員の研修

\* 区や市で担当する教科ごとの研究会

\* 理論研修や授業を通じた実践研究

\* 週1回の学年研や、小中ブロック研修

個別の教育支援計画や個別の指導計画を  
お子さんや保護者の方と話し合いながら作成し、  
一人ひとりに寄り添った支援を行っています

よりよい支援や授業について  
話し合ったり、  
アイデアや教材を  
共有したりしています

POINT  
03

# 自分や友達を大切にして 思いやりの心を育む

## 道徳の授業



様々な分野との関わりの中で、自分の生活と結びつけながら  
今の自分を見つける時間です。  
友達と意見を伝え合うことで、少しずつ見方が変わっていきます。

## ペア学年活動

☺ 上学年と下学年が関わることを通して、思いやりや相手意識を育みます

### 低学年

「上の学年の人たちと  
関わることって楽しいな」  
「〇〇してくれた、嬉しいな」  
「ペアの□□さんみたいになりたいな」

上学年と関わることの  
楽しさや良さを味わう

### 高学年

相手意識をもつことを  
具体の姿で理解する

「自分から働きかけられた」  
「自分も役に立てた」  
「またやりたいな」

自己有用感を高め  
主体性を育む

## オアシス運動

(昨年度の実績)

よこはま子ども会議  
との連携

\*あいさついっぱい、元気ある学校

\*感謝や素直な気持ちを伝え合える望ましい人間関係

\*丁寧な言葉遣いを意識して、自他を大切にする心情

子ども自身が自主的に  
進めています

オ

おはよう

ア

ありがとう

シ

失礼します

ス

すみません

あいさつ

感謝

丁寧な言葉

素直

# POINT 04

## 健やかな体づくり

### 元気ぴかぴか週間

近年の生活様式に合わせて  
取り組む内容を検討しながら  
実施していきます。

\* 「ノーテレビ・ノーゲーム」「歯みがき」「早寝」を意識

毎月、  
めあてを決めて  
規則正しい生活を  
意識した3日間を過ごす

\* 結果から子どもたちの実態を把握

\* 実態に合わせた情報発信  
(ほけんだより・学校保健委員会)



### 畑で育てた野菜を給食に

自分たちで育てた野菜を  
給食に取り入れます。

調理の様子や  
育てたクラスからのメッセージを  
テレビ放送しています。



### 水泳学習

スポーツクラブNAS瀬谷を  
利用した水泳学習  
(市教育委員会モデル事業)

### スポーツフェスティバル

体を  
動かす  
楽しさ

目標に向かって  
努力する  
姿勢

他者と  
協力  
する力

\* 天候に左右されず年間を通して実施

\* 管理された水温・室温での練習

→ 繰り返し行うことで技能習得を目指します  
体への負担も軽減されます

\* NASスタッフによる学習補助  
緊急時対応の連携

\* 赤白の色別対抗

全校が応援し合える環境づくりで  
連帯感を育む

\* 高学年の選択制種目

主体的な選択により  
意欲の向上と得意分野を活かせる

POINT  
05

# 落ち着いた学校風土づくり

## 未然防止に向けた取り組み

瀬谷警察署と  
連携

### [情報モラル教室]



\*1・2年 ゲーム課金・写真の取扱

\*3・4年 SNSやチャットでのトラブル

\*5・6年 自撮り被害など、サイバー犯罪に  
巻き込まれないために

よく起こるトラブルについて、  
その年齢よりも早い段階で扱います

### [SOSの出し方プログラム]

### [横浜子ども会議]

子ども版

### [いじめ防止基本方針]

どうしたらいい？  
心が苦しくなった時

自分も相手も  
大切に伝える

こんな  
自分になりたい

校内での話し合いをもとに  
小学生から高校生の  
代表が集まり、  
いじめについて話し合う

【いじめとは】

ほかの誰かから  
嫌なことをされて  
つらい気持ち  
になること。

困った時の対処法や  
相談する大切さを学びます。

1人ひとりがいじめについて  
考える機会を設けています。

いじめとは何か  
分かりやすい言葉で説明しています。

## 大門小学校のきまり

年度はじめに  
子どもたちと確認

- \*学習に必要なものを持ってこない
- \*持ち物には名前を書く etc...

## 職員研修

\*いじめ防止研修

\*傾聴研修

\*YP研修

職員も  
子どもたちのために  
日々研修を  
行っています！

☆保護者の皆様もご協力のほどお願いいたします。

# POINT 06

## 安心安全な学校づくり

### 避難訓練 (年9回)

- \*地震
- \*火災
- \*水害
- \*不審者対応

教職員も、子どもたちを安全に誘導するための動きや連携を確認する機会としています。

「自分の命を自分で守る力」を育てる大切な教育活動の一つです。

遅刻・早退の際には保護者の方が**教室まで**お越しいただき、確実な引き継ぎにご協力ください

1年の最後には、総まとめとして予告なしの訓練を実施

### 校内の見守り活動



△オレンジベストを着用した職員が交代で行っています。

\*休み時間の見守り体制

\*子どもたちが安心して過ごせる環境づくり

\*けがの防止・トラブルの未然防止

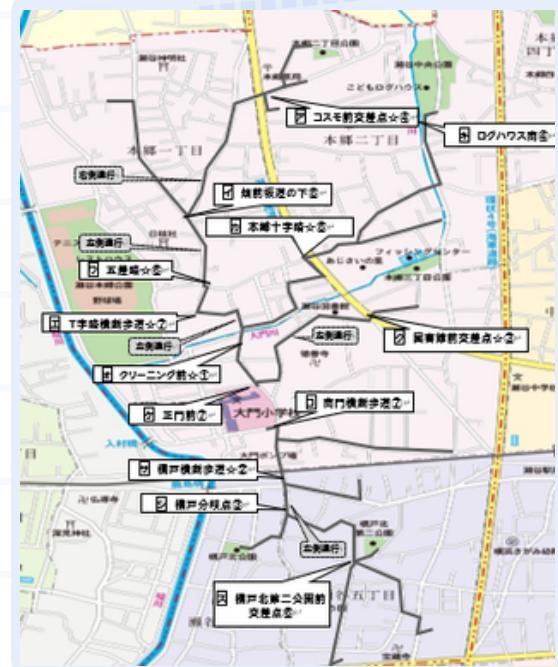
### 安全強化ウィーク

年5回の「安全強化ウィーク」で登下校の見守り活動を行っています。

継続的に見守ることで、児童自身の登下校中の安全意識を高めています。

課題については教職員で共有し日々の安全指導に活かしています。

8:00-8:15の間に学校に着くように家を出る時間の調整をお願いします。



POINT  
07

# 地域と連携し、 社会の一員として生きる子の育成

## 農園活動

- \*1・2年【生活】 野菜を作る喜び
- 3～6年【総合】 野菜作りから課題解決へ

\*地域と関わる経験

\*地産地消の理解と実践



## 大門サポーター

様々なサポーターの方の力をお借りして、教育活動を充実させています。



## サポーターを随時募集しています

すぐる チャンネルコード：hk3xk4kn488s  
パスワード：Daisapo



◀参加はこちらから！

# POINT 08

## 児童の気持ちに寄り添った支援

### St☆dy Navi (身体と心の健康観察)

すくーる欠席情報				毎日の健康観察				
本日の欠席数	遅刻	インフルエンザ	コロナ	発熱・下痢	キーワードが検出された児童数	ここからいい	ここから悪い	ここからいい
2人	0人	0人	0人	1人	1人	3人	2人	1人

クラス	欠席者数	遅刻者数	欠席状況グラフ	発熱	インフル	コロナ	体調不良者数	保護者
1年1組	0人	0人					0人	
1年2組	0人	0人					0人	
1年3組	0人	0人					0人	
1年4組	0人	0人					0人	

担任はもちろん、  
校長・専任・養護教諭が  
全児童の回答状況を  
毎日確認しています。

\* 身体と心の健康状態を5段階で回答

\* 自由記述欄に困ったことや  
相談したいことを記入可能

→ 直接相談が難しい児童も  
SOSが出せる◎

\* タブレットを活用し毎日実施

### 一人ひとりに寄り添ういじめ対応

\* 子どもの「嫌だった。」という気持ちが最優先

\* 管理職や児童支援専任と情報を共有し組織的に対応

\* 子どもへの聞き取りや対応方針は保護者と共有

\* 必要に応じてカウンセラーにも相談

事案の概要を共有して  
支援方法を検討しています。  
概ね3か月間は子どもの様子を報告し  
経過を見守っています。



### 【いじめ防止対策委員会(月1回)】

管理職・専任・養護教諭・各学年主任が原則参加。  
記録を取り教育委員会に毎月報告しています。

### 全児童へのアンケートと面談の実施

\* 【5月】アンケート(記名式)と面談を行い、新しいクラスでの困り感などを把握

\* 【12月】アンケート(無記名式)で全校の実態を把握しつつ、個別に面談を実施

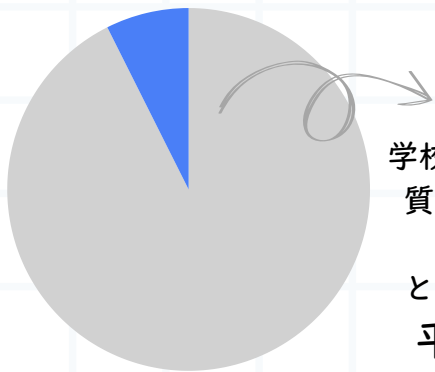
\* 【6・11月】YPアセスメントを実施し、クラスの居心地や学校生活での達成感などを担任が把握

# 教育活動の積極的な発信

学校HP: <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/daimon/>

## 📢 教育活動の広報を進めています

### 【R7 学校評価保護者アンケート】



学校での取り組みについて質問したアンケートで、「分からない」と回答された方の割合が平均で「7.4%」

子どもたち自身からの発信も考えています

学校の取り組みや子どもたちの成長の様子をしっかりと伝えていきます

## 「見たい」と思う学校ホームページづくり

- \* 週替わりで学年の子どもたちの様子を更新
- \* 毎日の給食とレシピのリンクを掲載
- \* 生活科・総合の取り組みの紹介



△学校HP



## 学校に来るきっかけづくり

### 〔大門サポーター〕

- \* スタートカリキュラム(1年)
- \* 家庭科サポーター
- \* 水泳引率
- \* 体力テスト補助 他多数

### 保護者の声

- ・ 6年生のハッピーサポートの姿に成長を感じました。
- ・ 先生って毎日こんなことをしているんですね
- ・ 色々な活動に参加して初めて知ることがたくさんありました。

### 〔授業参観や行事〕

今年度も月一回ほどのペースで、授業参観など、来校していただく機会を設けます。